

## 県民意識調査（三重県 e モニターアンケート）（案）

e モニターは、あらかじめ無作為に抽出した県民のうち、モニター登録を希望された方を対象に実施する電子アンケートで、そのアンケート結果によって、県民の皆さんの意識傾向、ニーズを迅速・簡易に把握し、県政課題の解決や事業運営に活用していくことを目的としています。（モニター人数：1,386 人）  
今回のアンケート調査期間は、10月12日（水）から10月26日（水）までです。

### 【趣旨説明 800 字以内】

三重県議会では、現議員任期の最初である令和元年9月に「三重県議会 議会活動計画」を策定し、毎年度、取組の評価を行い改善へとつなげています。

令和4年度はこの計画の最終年度であり、4年間の活動を検証するため、県民の皆さまにアンケートを実施します。

（参考）

議会活動計画 <https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000846364.pdf>

議会改革の取組 <http://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001020054.pdf>

### 【アンケート本文】

#### （Q1 開かれた議会運営の実現について）

はじめに、議会事務局からお聞きします。

あなたは、住民の代表機関である県議会の活動が、住民にわかりやすく、また、住民が参加しやすい、開かれた議会運営が行われていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

（主な取組）

広聴広報会議、議長定例記者会見、参考人制度の活用等

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001036903.pdf>

- ・ そう思う
- ・ どちらかといえばそう思う
- ・ どちらかといえばそう思わない
- ・ まったくそう思わない
- ・ わからない

**(Q 2 住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進について)**

あなたは、県議会が行う政策決定と政策監視・評価が、住民の立場で真摯に取り組んでいると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

(主な取組)

委員会審議の活性化、当初予算に係る調査・審査、総合計画に係る調査・審査等

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001036904.pdf>

- ・ そう思う
- ・ どちらかといえばそう思う
- ・ どちらかといえばそう思わない
- ・ まったくそう思わない
- ・ わからない

**(Q 3 独自の政策立案と政策提言の強化について)**

あなたは、県議会が知事及び執行機関から提出された議案を審議するだけでなく、住民本位の立場から、独自の政策提言や条例案などの政策立案への取組が行われていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

(主な取組)

政策に係る議員提出条例の制定及び検証、議員勉強会の開催等

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001036905.pdf>

- ・ そう思う
- ・ どちらかといえばそう思う
- ・ どちらかといえばそう思わない
- ・ まったくそう思わない
- ・ わからない

**(Q 4 分権時代を切り開く交流・連携の推進について)**

あなたは、県議会は、議会の取組を積極的に情報発信するとともに、全国の地方議会との交流・連携を深め、改革の輪を広げていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

(主な取組)

全国都道府県議会議長会、紀伊半島三県議会交流会議等

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001036906.pdf>

- ・ そう思う

- ・ どちらかといえばそう思う
- ・ どちらかといえばそう思わない
- ・ まったくそう思わない
- ・ わからない

(Q 5 県議会の活動について)

あなたは、県議会が今後どのような活動に取り組むべきだと考えますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ・ 開かれた議会運営の実現<県議会の情報提供の充実等>
- ・ 住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進<県民との意見交換の場等>
- ・ 独自の政策提言と政策立案の強化<議員提出条例の制定等>
- ・ 分権時代を切り開く交流・連携の推進<他県議会と共通する課題についての意見交換の場等>
- ・ わからない

(Q 6 県議会について)

三重県議会全体について、ご意見があればご記入願います。(自由記載：300字以内)